

大阪市初!認定補聴器技能者と言語聴覚士が常駐する補聴器外来専門クリニック
「ハラダきこえクリニック北浜」が10月1日(金)開院
コロナ禍によるマスク着用で軽度な難聴層が拡大、補聴器に対するハードルを下げる
日本の補聴器満足度が欧米諸国と比較して非常に低い現実を覆すため、
補聴器業界の期待を背負い、これまで24万人以上の耳を診察した原田が立ち上がります

■メディア内覧会のお知らせ

■開催日時 :9月22日(水)~9月24日(金) 10時~15時 ※お好きな日程にお越しくださいませ

■開催場所 :ハラダきこえクリニック北浜(住所:大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4-2 メディカルモール北浜2F)

医療法人交友会(本社:大阪府堺市西区)は10月1日(金)、大阪市初となる補聴器外来専門クリニック「ハラダきこえクリニック北浜」(住所:大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4-2 メディカルモール北浜2F)を開院します。



■日本の補聴器業界を変える!?大阪市初「補聴器専門外来クリニック」が10/1(金)大阪・北浜に開院

日本の難聴者率は各国と比べて大きく違いませんが、補聴器利用率はイギリス42.4%、ドイツ34.9%に対し、日本は13.5%と非常に低い数値となっています。※1この数値は「補聴器使用者の使用満足度」が大きく関わっています。補聴器使用者の使用満足度は日本が36%に対し、ヨーロッパ諸国では平均70%と大きな差があります。※2これは、補聴器に対する知識が豊富な認定補聴器技能者が在籍している病院が不十分なことに加え、補聴器使用者をはじめ、その家族や一般の人々の補聴器使用への理解と受容が不足していることを如実に表している結果です。さらに、コロナ禍でマスク着用が日常化したことで、「マスクで声がかくもって聞こえにくい」というライトな難聴層が広がっているにも関わらず、補聴器に対するハードルの高さや、相談する場所が少ないことなどから、そのままにしておく人が多いという問題が発生しています。

補聴器は本来医療装具で、正確な聴力の検査による難聴の正しい診断をしたうえで、正確な調整を行う必要があります。また、難聴の期間が長期にわたる人は、聞き取る能力が低下しており、補聴器を装用した長期の聴覚リハビリテーションが必要です。堺市にある本院の補聴器外来は、認定補聴器技能者と言語聴覚士が常駐することで業界で有名になり、平成28年には、補聴器適合検査の実績で日本一となりました。この度、正しい補聴器処方の方をさらに世間に広めるため、補聴器メーカー全面協力のもと、10月1日(金)に、「ハラダきこえクリニック北浜」を開院する運びとなりました。

「ハラダきこえクリニック北浜」は、完全予約・完全個室で、調整室から移動することなく、聴力検査から補聴器の調整、騒音環境下での聴覚の診察が可能です。堺市本院同様、20年以上を補聴器を扱っている認定補聴器技能者や言語聴覚士が担当します。また、患者一人一人に合わせて、常時500台の試聴器を用意しております。さらに、患者がリラックスして診察に臨めるよう、洗練された空間デザインに仕上げました。

大阪・北浜の都心部に補聴器専門外来クリニックを開院することは、日本の難聴マーケットにおいて非常に大きな意味を持つと我々は考えています。この開院を機に、補聴器に対するハードルを下げ、補聴器業界に革命を起こすことができればと思います。

■「ハラダきこえクリニック北浜」メディア内覧会のご案内

日時:9月22日(水)~9月24日(金) 10:00~15:00 ※お好きな日程、お時間にお越しくださいませ
場所:ハラダきこえクリニック北浜(住所:大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4-2 メディカルモール北浜2F)
内容:①ご挨拶ならびに当院についての概要説明
②院内プレスツアー
③質疑応答
④自由内覧・ご撮影

■「ハラダきこえクリニック北浜」院長 原田昌彦 プロフィール

1982年 近畿大学医学部を卒業し、近畿大学医学部耳鼻咽喉科学教室に入局。
故太田文彦教授に師事し、恩師の専門である聴覚分野の研究を行う。
1992年耳鳴の大きさの計測の研究により医学博士号を取得。
(論文「耳鳴ラウドネスの聴覚心理学的測定法」)
1992年「原田耳鼻咽喉科医院」を開院。
1993年 現認定補聴器技能者である家内と、補聴器外来を開始。



原田昌彦

月40例だった診察が、月110例(日に5-6例)になり、一人で診るには限界に到達。
「言語聴覚士」を雇用し、補聴器外来も専用フロアを設置し対応。規模が大きくなると伴に
口コミで患者が増加。読売新聞「病院の実力」による、2015年10~12月の補聴器適合
検査(補聴器の調整を含む)の実績で、日本一を達成した実績を持つ。

■原田昌彦より一言

30年前に補聴器外来を始めたことは、ドライバー1本と調整器で実に原始的なことをしていました。デジタル全盛になり
騒音と音声を分離し、ボリュームは自動調整になり、携帯電話に直接つながり当時では考えられない夢のような進化を
遂げてまいりました。しかし、未だに補聴器がうまく聞き取れない方が多いという問題があります。できるだけ多くの難聴
でお困りの方のお手伝いができればと思い「きこえ」専門クリニックを立ち上げました。どうぞよろしく願いいたします。

■「ハラダきこえクリニック北浜」概要

院 名:ハラダきこえクリニック北浜
住 所:大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4-2 メディカルモール北浜2F
医院面積:128.9㎡
電話番号:06-6233-4133
受付時間:10:00~13:00、15:00~18:00
休診日 :水曜/土曜午後/日曜
H P:<https://hearing.jp/>



「ハラダきこえクリニック北浜」イメージ

ぜひ、貴社媒体でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。ご不明な点はお気軽にお問合せ下さいませ。

●取材に関するお問い合わせ●

医療法人交友会 担当:原田昌彦

TEL=06-6233-4133(原田=090-1891-5072) E-mail=mdharada@hotmail.com

ご出席返信シート

【返信先 FAX】06-6233-4134

■「ハラダきこえクリニック北浜」メディア内覧会のご案内■

■日程：9月22日(水)～9月24日(金)※お好きな日程、お時間にお越しくださいませ

■時間：10:00～15:00

■場所：ハラダきこえクリニック北浜

(住所：大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4-2 メディカルモール北浜2F)

■内容：①ご挨拶ならびに当院についての概要説明

②館内プレスツアー

③質疑応答

④自由内覧・ご撮影

※誠にお手数ではございますが9月21日(火)15:00までに返信をお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

【メディア内覧会開催にあたっての御願い】

大変お手数をおかけしますが、マスク着用でお越しください。
当日体調のすぐれない方は、後日日程を調整しますのでご遠慮ください。
密を回避するため、なるべく少人数でお越しいただけますと幸いです。

内覧会希望日 9月22日(水) ・ 9月23日(木・祝) ・ 9月24日(金)

貴媒体名／番組名 _____

貴社名 _____

掲載・放送予定日 ()月()日 _____

御名前 計()名 _____

TEL _____

当日携帯電話 _____

E-mail _____

原田昌彦 個別取材 有(スチール／ムービー／レポーター)・ 無 _____

備考欄 _____